



2007~2008年度
国際ロータリーのテーマ
RCは分かちあいの心
2007~2008年度
ウィルワールド J. ウィルキンソン

Weekly Report

創立：1980年(昭和55年)11月10日
会長：岩本 成郎
幹事：西本 哲
クラブ広報委員：亀井 直人
例会日：毎週木曜日 PM12:30~
会場：ビルトシ名古屋
事務局：460-0008
名古屋市中区栄1丁目3-3
ビルトシ名古屋910号
TEL：052-211-3803
FAX：052-211-2623
MAIL：2760nagoya@mizuho-rc.jp
URL：http://www.mizuho-rc.jp/

第1366回例会

~環境保全週間(5/30~6/4)~
クラブテーマ：「熱田の杜・友愛・気品」

2008年5月29日(木) 雨 第42回

司会：高木 勝 会場委員
斉唱：「それでこそロータリー」
ゲスト：高須洋志さんのゲスト…関谷俊征さん
ビクター：名古屋栄RC 種村桂介さん

会長挨拶

岩本成郎会長

一つゆの頃一

ここ何日かついつい空を見上げることが多くなりました。梅雨ですね。例年のことながら、今年の雨量は牧尾ダムや岐阜県下呂市の岩屋ダムの貯水量は良いのだろうか、直接関係者ならずとも気に掛かる空模様。



家の近くのよく歩く道の傍らに咲く紫陽花、この季節の花らしく雨のしずくにぬれた姿が一層よく似合います。とはいえ、乾いた日でも青や淡い赤の色をにじませた大輪は目を和ませます。そして色の変化が季節を連想させ、近世までそれほど好まれなかったという花ですが、控え目な美しさで咲き続けています。「生々又生々、営々又営々」明治の末期に半農生活を送った小説家の徳富蘆花は、随筆集「みみづのたわこと」の中で六月の情景をそう表しています。繁殖と巣作りに懸命な小動物や、生い茂る植物による凄まじい自然の活気に気圧されたからの表現とされています。又、六月は水と命の月だと蘆花は感じ入ったからとも解釈されています。

現代の六月は蘆花が暮らした環境とは幾分違うと思いますが、紫陽花のように自然は生々といった感じで変わらぬ生を繰り返し、又営々と命をつないでいます。一方で人間社会では理解しがたい理由で命を奪う暗い事件が続いています。ごく一部であっても人間の変わり方を見せる、そんな人の心まで潤すことは無理でしょうが、紫陽花を始め懸命に生を営む自然に梅雨は恵みを与えることでしょ。

幹事報告

西本 哲幹事

・次週6月5日は第12回理事会です。13時35分から9階「ことぶきの間」です。

出席報告

田中隆義出席副委員長

会員72名 出席54名 (出席計算人数42名)

出席率84.4%

5月15日は補填により96.9%

臨時例会変更のお知らせ

名古屋西			6/19(木)	6/26(木)※
名古屋北			6/20(金)	
名古屋守山			6/18(水)	
名古屋東南				6/25(水)
名古屋中			6/16(月)※	
名古屋和合		6/11(水)		
名古屋名東			6/17(火)	6/24(火)※
名古屋名北			6/18(水)※	6/25(水)
名古屋千種			6/17(火)※	6/24(火)
名古屋大須		6/12(木)※		6/26(木)
名古屋名南			6/17(火)※	
名古屋名駅				6/25(水)
名古屋西南				6/26(木)
名古屋錦				6/24(火)
名古屋葵		6/12(木)※	6/19(木)※	
あま			6/16(月)※	
名古屋空港		6/9(月)※		
尾張中央			6/18(水)	
名古屋城北				6/24(火)※
名古屋清須		6/10(火)		

(注) ※は休会・その他理由につきビクター受付はありません。

ニコボックス

田中隆義ニコボックス副委員長

- ・5/18は結婚記念日、5/27は誕生日でした。中部アマ予選は87、77で通過できませんでした。堀 慎治さん
- ・家内の誕生日にきれいなお花をありがとうございました。増田 盛英さん
- ・結婚記念日です。佐藤 善乙さん
- ・明日は結婚記念日です。田中 隆義さん
- ・中日コプロ(株)が本年創立50周年を迎えました。これから100年に向かってガンバります。本多 清治さん
- ・本日例会を見学させて頂きます。関谷 俊征さん
- ・本日関谷俊征さんをゲストに迎えます。高須 洋志さん
- ・「関谷君」まちくたびれました。岡村 達人さん
- ・先日の私共の業界の組合の総会で理事長に就任致しました。責任の重さに身の引き締まる思いです。岩根 敬泰さん
- ・1)前期高齢者にも拘わらずRCゴルフ5月例会で優勝させて頂きました。
- ・2)バッチを忘れてきました。益々老人ボケがひどくなりました。野崎 洋二さん
- ・昨日事務所のゴルフコンペに75人の参加をいただき、私が優勝しました。アウト39は堀さんと同スコアでした。平野 好道さん
- ・1)6月12日、近藤洋輔さんお世話になります。
- ・2)この度、愛知カントリーの監事に選任されました。ゴルフに精進したいと思っております。結果を出します。宮崎 信次さん
- ・久しぶりです。本日は大嶽達郎さんのインニエーションスピーチを祝して。八木沢幹夫さん
- ・AEDの練習機を来月19日まで瑞穂RCに預かっております。皆様で練習して下さい。田中 政雄さん
- ・会社の都合で3週間ぶりに顔を出しました。入山 治樹さん
- ・残りあと1ヶ月です。頑張ります。西本 哲さん
- ・田中さんにお会いしましたので…宗宮 信賢さん

日台ロータリー親善会議



台湾の出席者が約160名、総勢600名以上の参加で東京の「ホテルパシフィック東京」で開催され、当クラブからは遠山堯郎さん、高須洋志さん、平野好道さんの3名が参加しました。

再来年には、第2回の会議が台湾で開催される予定です。

委員会報告

国際奉仕委員会:平野好道委員長

今日皆様のお手元に台北ホームステイのご案内をお配り致しました。8月23日から26日までの4日間、台北延平RCの方でホームステイを受け入れてくださることになりました。対象となる方は、中学生から大学生でロータリークラブのお子様もしくはお孫様です。5名程度を予定しております。7月3日までにお申し込みください。

社会奉仕委員会:田中政雄委員長



地区からAEDの練習機をお借りしています。来月19日まで借りられますので瑞穂RCで練習し、使えるようにしていただきたいと思っております。

ベネファクター認証式



ベネファクターになられた岩本成郎会長と伊藤豪さんに、認証状が授与されました。

卓話

大嶽達郎さん

新入会員イニシエーションスピーチ



皆様こんにちは。大嶽達郎と申します。この度松波恒彦様、岩田修司様にご推薦賜りまして5月8日に入会させていただきました。名誉ある瑞穂RCに入会できましたことを大変誇りに思っております。一生懸命勉強して活動して参りたいと思っておりますのでよろしくお願ひします。

私は昭和34年9月26日、伊勢湾台風が来た日に瑞穂区で生まれました。今高知に住んでいる姉と二人姉弟です。母は青森出身ですが、結婚するまでは父と同じ高校教師でした。現在は瑞穂区にある私の会社の隣で両親二人で住んでいます。小学校5年生から高校3年生まで卓球部に所属し、県立昭和高校では主将をさせられておりました。今でこそ少し取り上げてもらえるようになりましたが当時はマイナーで、体育館の片隅でひっそり活動しており、部員集めに非常に苦労した思い出があります。私が中学校の時に実家を立て替えました。その時に初めて建築の図面を目にし、もともと物を作ることが好きだったため将来建築の設計の仕事をしたと思うようになり、日本大学の建築学科に入学しました。大学時代は実験のレポートや製図の課題に追われた日々でしたが、その傍ら麻雀、スキー、テニスなどをしてそれなりに大学生生活をエンジョイしました。3年生の時にに入った研究室のゼミにパッシブソーラーハウスという研究があり大変興味を持ちました。卒業論文のテーマでもありますが、少しその話をさせていただきます。

あまり聞き慣れない言葉だと思っておりますが、ソーラーハウスというのはアクティブソーラーハウスとパッシブソーラーハウスという二つの考え方があります。アクティブの方は屋根の上にソーラーパネルを乗せて太陽のエネルギーを集め、それによって冷暖房機器などを機械的に動かすという考えで、これに対しパッシブソーラーハウスというのは建物の形や間取りや建物の周りの木々などを工夫して風や光などの自然環境をコントロールすることによって冷暖房機器の使用をなるべく少なくした住宅を造ろうという考えであります。一つ簡単な例としまして、建物の南の庭に少し大きめの落葉樹を植えることがあります。これによって夏には葉が生い茂って太陽の光を遮りそして木陰を通った涼しい風が建物の中に入ってきて部屋を冷やし、冬には葉が落ち、逆に太陽の光を部屋の中に入れて込んで部屋を暖めます。このように自然の環境と建物を一体として考えることがパッシブソーラーハウスの基本的な考えです。他にも、地中の熱を利用した冷暖房や、湿気を調節することができる天然素材を使ったり、風通しの良くなるようなプランや建物の形を考えるというような手法があります。第一次オイルショックの時に「省エネ」という観点から生まれた考え方ですが家庭でのCO₂削減や、化学建材などの影響で体に支障をきたすシックハウスの対策にもつながり、今の時代にも必要な考えだと思ひ、今もう一度勉強しているところです。

卒業後、教授の紹介で東京の設計事務所に就職しました。当時の設計事務所というのは今と違い所員は丁稚奉公のようなものでほとんど休みがなく、毎日遅くまで製図板に向かい図面を描いておりました。ちょうどバブルの頃でしたがその恩恵にも与れず、ただ図面を描いておりました。大変でしたがこの時得た知識や経験、お世話になった方々は今の私にとって素晴らしい財産になっています。10年間その事務所におり、その後32才の時に名古屋に帰ってきて設計事務所を開きました。はじめはちょうどバブルがはじけた頃で仕事も大変少なかったのですが、徐々に仕事をいただけるようになり、平成7年に会社組織にいたしました。所員も増やそうと考えていた頃、友人の紹介で初めて女性を採用いたしました。その女性が妻です。2年ほど所員に内緒で社内恋愛をしたのち結婚いたしました。今年の4月で結婚10周年を迎えました。家族は4年生と幼稚園年少の二人の娘がおります。家族皆旅行が大好きで、特に最近はキャンプによく行きます。寝袋をかついで海や山に出かけ、テントを張ったりバーベキューをしたり、ハイキングや釣りなどをして楽しんでおります。自然の中で過ごす子供達が日頃見せない新しい一面を見せてくれることがあり、そんな時間を過ごすのが大好きです。

私の会社は主にマンションや住宅、店舗の設計が中心ですが、診療所、工場、オフィスビルなども設計しております。先の愛知万博ではスイス人の設計者と共同でスイス館の設計を行う機会を与えていただきました。設計期間もなく施工期間もなく言葉の問題もあり悪戦苦闘しましたが、とてもいい経験をさせていただきました。色々な分野の建物を設計させていただく度に、建築だけではなくそれ以外にも幅広い知識が必要であるということを感じいたします。2年半前の姉歯事件に始まり、昨年の建築基準法改正と、私どもの業界は未だに厳しい状況です。建物の着工件数もまだ回復していない状況ですが、そんな厳しい状況の時こそ色々なことを勉強し吸収して自分自身の見識を高めていき、そしてまた新しい分野の設計に挑戦できればと思い頑張っております。皆様の貴重な話を伺ったりお付き合いをさせていただくことをありがたく思ひまして今後ロータリークラブの活動を一生懸命させていただきますと思っております。今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

今週卓話

6月5日(木)

会員卓話:天野正明さん

テ - マ:CLPについて

次週予定

6月12日(木)

卓話講師:株式会社北見式賃金研究所所長 北見昌朗さん

テ - マ:信玄・謙信に学ぶ事業継承